

第34回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日 時：平成23年12月13日（火）午後3時34分～午後4時50分

場 所：ICホール4階 会議室

出席者：赤井委員長（理）、岩井（医）、宇野（薬）、笠井（工）、藤原（工）、荒木（基）、
杓田（基）、宮坂（基）、吉田（基）、竹田（産研）、吉田（産研）、節原（接合）、
保田（電頭）、萩行（レーザー）、伊藤（ナノセンター）、小川（ナノセンター）

連絡事項

委員長から、前回（11月15日）開催の第33回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 四日市商工会議所「ナノテクノロジー活用セミナー」（11/17）の開催報告について
伊藤委員から、11月17日に四日市商工会議所でのセンター教員等が講演を行った「ナノテクノロジー活用セミナー」の開催について、参加者の状況等の報告があった。
2. INSD NanoScience Seminar（11/16）の開催報告について
委員長から、11月16日に開催した第5回 INSD NanoScience Seminar について、参加者数等の報告があった。また、伊藤委員から同 Seminar を今後も開催する旨補足説明があった。
3. 平成24年度大学院等高度副プログラム等の提案書の修正依頼について
伊藤委員から、資料3に基づき学際融合教育研究センターへ提出した平成24年度大学院副専攻プログラム提案書（博士前期課程継続分）及び科目等履修生高度プログラム提案書（社会人教育継続分）について、同センターから一部修正の依頼があった旨報告があった。
4. 平成24年度社会人教育シラバスと説明会（2/3）について
伊藤委員から、資料4に基づき平成24年度「ナノ高度学際教育研究訓練プログラム」社会人教育プログラム募集案内の作成及び内容について報告があった。
5. 2012国際ナノテクノロジー総合展（Nanotech2012, 2/15-17）について
伊藤委員から、資料5に基づき2012国際ナノテクノロジー総合展にセンターが出展し、これまでのブース展示に加え今回はミニ講義及びシーズ&ニーズセミナーを実施する旨報告があった。
6. 東京オフィスの継続について
委員長から、資料6に基づき大阪大学東京オフィス（東京工業大学田町キャンパス内キャンパスイノベーションセンター）の貸借契約が本年度限りで終了する旨及びセンターのナノプログラム社会人教育の実施については本学の情報発信・社会貢献活動には東京オフィスの継続が必要であることから、広報・社会学連携担当理事、教育担当理事へ東京でのオフィスの設置を要望した旨報告があった。

7. 平成24年度部局年度計画について

委員長から、資料7に基づきセンター長を含むWGメンバーで平成24年度部局年度計画を作成したこと及びその内容について説明があり、総合計画室へ提出した旨の報告があった。

【審議事項】

1. 次期センター長候補者の選考について

委員長から、センター長の任期が平成24年3月31日をもって満了することに伴う後任のセンター長候補者の選考について説明があり、単記無記名投票による選挙を行った結果、原田明理学研究科教授が次期センター長候補者（任期：平成24年4月1日～平成25年3月31日）として選出された。

2. センターの平成25年度概算要求について

委員長から、資料9に基づき平成25年度以降のセンターの構想をとりまとめた旨の報告及びその内容についての説明の後、種々意見交換を行い、これをベースとして平成25年度概算要求を行うことを了承した。

3. 平成24年度社会人教育の受講生募集活動について

委員長から、平成24年度社会人教育の募集活動は、平成25年度も社会人教育を継続実施する前提のもとに行うが、今後の概算要求の内容によってはコースの切り口を変更することもあり得る旨説明があり、審議の結果これを了承した。

4. その他

委員長から、平成24年度のセンター運営委員会の開催について原則として第2火曜日を定例とする旨説明があった。

※次回は、平成24年1月17日（火）15：30からICホール4階会議室で開催することとした。